

(単元)食品 炭水化物

(本時のねらい)

炭水化物の分類の基本を理解する。

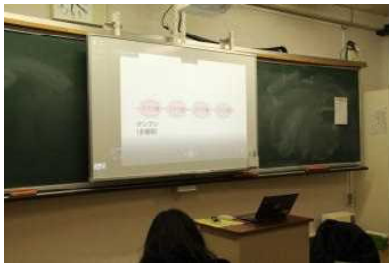
(ICT活用方法)

- ・グルコースの構造を電子黒板に板書する。
- ・単糖類から縮合重合により二糖類や多糖類になる過程を電子黒板に動画で提示する。
- ・一人一台端末に授業支援クラウドアプリで炭水化物を含む食品を列挙させる。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	・先時の学習グルコースの構造を確認する。	・炭水化物の基本単位であるグルコースの構造を再確認させる。	・電子黒板を使用し、大きく提示することで理解と定着を図る。
展開 30分	・デンプンの消化を理解する。 ・炭水化物を含む食品をできるだけ多く書き込む。	・デンプンの消化に関する動画を提示し、必要なところで説明を入れる。 ・生徒個々の炭水化物への理解度をチェックする。	・電子黒板で縮合重合の動画を提示する。 ・授業支援クラウドアプリ上の生徒個々の進捗状況を把握し、進展の遅い生徒にはヒントを与える。
まとめ 5分	・炭水化物を含む食品を確認する。 ・次時の学習内容を把握する。	・食品成分表を提示し、炭水化物を含む食品を確認させる。 ・次時の学習内容を提示する。	・電子黒板に食品成分表を提示する。 ・電子黒板にタンパク質の基本構造を提示する。

(授業の様子)



板書と I C T



生徒の学習例



授業風景

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

電子黒板は、教材提示がしやすく画面が大きく鮮明なため生徒の反応も良く効率的である。しかし、数多くあるコンテンツの利用法に不慣れなため、効率的な授業展開に限界を感じている。今後、研修を重ねより良い ICT 活用を心がけて行きたい。